



PTA会長 あいさつ

PTA会長 中里 将幸

(一年一組 理佳)

PTA会員の皆さまには、日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

変化の絶えない現在ではありますが、今年度も無事に卒業の時期を迎えることができました。三年生の保護者の皆さま、卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

今年度のPTA活動は、コロナウイルス感染拡大防止に努める中で活動を模索し、各専門委員会を中心に活動することができました。先行きが不透明な状況での縮小した総会から始まりましたが、その後の学校行事再開にあわせ、委員会活動等を開始し、花壇整備、クラスマッチ飲料水配布、会報活動、朝の登校時一声運動などを行い、学校や生徒をサポートすることができました。一部開催できないものもありましたが、時期を変更しての活動など、できる限りの活動ができたことを改めて会員の皆さんに御礼申し上げます。

さて、今年度は、岩手県高等学校PTA連合会においてもできる限りの活動を模索し、研修会等を開催しております。その中で、社会で活躍する人材を育てるためには「自分で考えて自分で動ける人材をパートナーシップの関係で育てること」が大切であり、そのためには「受容と共感の心で、ベターでより良い考えのもとサポートする姿勢が求められる」との言葉がありました。先のことは誰もわからないこの時代にあって、正しいのみを求めるのではなく「ベターな考え」を持つことの大切さを感じ、私たちPTAも「より良いベターな考え」を持ち、活動していきたいと考えております。そして、良き伝統を継続している軽米高校で、一人でも多くの生徒が学び、地域とともに成長することを願い、キラリと輝く高校であり続けるために、今後とも、学校と会員と地域が団結をして、活動して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、会員の皆さま、そして卒業生の皆様のご活躍、ご健勝を心よりお祈り申し上げます、挨拶といたします。

軽高祭

一年二組 森 英明

今年の文化祭はコロナの影響で例年通りのように開催することができませんでしたが、最小限の規模でも皆が協力し合い、団結し合った文化祭でした。一年生は異例のeスポーツ大会を開くなどして、三密を避けコロナウイルスに気を付けました。文化祭でeスポーツはとても異様な光景だと思いますが、中学生や先輩など男子から女子までたくさんのお客さんが来てくれました。また、手作りの料理を販売できないため、お菓子を買い景品として配りました。いろいろなトラブルはありましたが、この文化祭はコロナの影響下でも成功できたと思います。良い文化祭でした。

一年二組 玉 館 七 花

今年の文化祭は、コロナ禍で様々な制約を受けながらの開催となりました。食品の販売や後夜祭はできず、感染対策で気を遣わなければならない事も多かったです。しかし、こんな中



だからこそ生まれたアイデアがあったと思うし、何より文化祭を楽しみたいという気持ちは変わらず、皆が盛り上げようと頑張っていました。私たちの学年はゲーム大会を開きましたが、様々な人が自由に参加し、和気藹々と楽しむことができました。

二年二組 東 山 亮 太

今年の軽高祭は昨年とは違い、クラス別々の出し物をしました。

迷路を運営することは僕たちにとって初めてのことでした。限られた日数、材料の中でお客さんにどのように楽しんでもらうかを考えました。係とみんなの間でうまく流れができず、苦悩することもあり、当日間に合うか不安だったのを今でも覚えています。その中で僕が学んだことは、短い期間だからこそ全員で協力することの重要性です。改めて軽高祭という大きな行事は、自分一人で作っているものではなく、全校生徒がいるからこそ出来ることだと思いました。

軽高祭は、お客さんに楽しんでもらうだけではなく、準備から私たちが何かを得る学びの機会だと思えます。自分たちが作り上げたもので、お客さんに楽しんでもらう、その過程の中で学ぶことはたくさんあると思えました。

二年二組 坂 上 由 佳

私は今回の文化祭で初めて軽高祭実行委員を務めました。同時に、吹奏楽部と生徒会執行部、音楽部の活動にも取り組みました。

初めは、両立が難しかったり、初めてのことでどうしたらいいのかと悩んでいましたが、昨年の文化祭実行委員やクラスメイトからアドバイスをもらいながら、垂れ幕や学級の出し物のアイデアを練っていききました。そして、本番当日を無事に迎え、スムーズに運営し、成功させることができました。

今回の文化祭では、コロナによる感染対策を行い、普段とは違う状態で行いました。任せっきりの部分がありましたが、皆が支え、補ってくれたお陰で活動を充分にやることができました。また、来場者数が制限されても、一人ひとりに対して誠実に対応し、楽しく盛り上げていたため、とても良い文化祭になったと思います。来年は、今年度の反省を生かし、よりよい軽高祭を作り上げたいです。

三年一組 小 笠 原 穂 香

今年の文化祭は、例年とは違い、規模を縮小し、三学年での模擬店を行うことができません



でした。しかし、美術・書道展、家庭クラブ、子ども文化の展示は例年通りに行いました。私は、書道部の旧部長・子ども文化選択生として、それぞれの作品制作を行いました。書道作品も、子ども文化選択生四人で作った向日葵の造形作品・モビールも短い期間の中の制作で大変でしたが、たくさんの方に見ていただけて、とても達成感を感じた文化祭となりました。

三年二組 軽高祭実行委員長 宮 川 愛 美

今年度の軽高祭は、コロナウイルス感染症の影響により様々な企画を縮小しなければなりません。制限された軽高祭で、来ていただく方々を楽しませ私たちが自身も楽しむために、例年より早くから軽高祭実行委員会での話し合いを重ねてきました。保護者や中学生に制限して開催しましたが、日頃の学校生活での成果を発表することができました。楽しみ、楽しませるだけでなく、自分たちの成長を伝えることができた軽高祭でした。

学年の様子 第一学年

四月 七日 入学式
九日～十三日 一年生オリエンテーション

十四日 基礎力確認調査
十四日～十六日 応援歌練習

二十一日 テストバッテリーM2

四月 二十二日 町長講話

六月 二十四日 学びの基礎診断

七月 二十一日 地域見学(町内二か所)
二十七～三十日 夏季課外

三十一日 被災地訪問学習(野田村)

八月 二十四日 卒業生が語る会(卒業生二名)
三十一日 進路ガイダンス

九月 三十日 学びの基礎診断

十月 二十日 学年PTA
二十一日 ものづくり人材育成事業

二十三日 コースガイダンス (二戸市内二か所)

十一月 二日 学びの基礎診断

十六日 思春期講演会
三十日～十二月四日 三者面談

十二月 二十一日～二十五日 冬季課外

十二月 二十五日 小論文講座(Bコース希望者)
一月 十四日・二十一日 先輩に学ぶ会

二十三日 学びの基礎診断 (Bコース希望者)

学年PTAにはお忙しい中にも関わらず、たくさんの方が御出席くださいました。本当にありがとうございます。

今年度はコロナウイルス感染症が心配される中、ここに挙げた企画・事業を終えることができました。高等学校という新たな環境の中で、地域や進路に目を向け、自分のこととして捉えられていることを期待しています。



学年の様子 第二学年

私たち二学年は在籍四十六名、コロナ禍ではありますが、毎日エネルギーに学校生活を過ごしております。今年度はAコース、Bコースに分かれ進路に向けてより実践的なカリキュラムに取り組んでいます。Aコースのインターンシップ、Bコースの各種受験に向けた対策講座、学年全体では総合的な探究「ふるさと軽米」における提言発表、文化祭、クラスマッチ、学校魅力化事業で八幡平ファームを訪問、十一月には修学旅行代替研修で盛岡へ、と様々な



修学旅行代替研修

11月27日 盛岡

二年一組 小林 祐佳

今年度は新型コロナウイルスの影響で、関西方面への修学旅行が中止となった。その代わりに、盛岡での代替研修が実施された。県内でも感染が広まっていたので、行かないほうがいいと思っている人も多かったが、消毒などの対策が全ての場所ですべて徹底されていて安心して研修をすることができた。

印象に残っていることは、動物公園に行っただことだ。動物に個性があつて、見ていても面白かった。ラクダがリズムに乗っているように横に揺れていた。ライオンがほえているところを見られたりできて良い思い出になった。また、テーブルマナーでは、初めてのことがかりだったが、みんな楽しく食事ができた。関西へは行けなかったが、新しい経験ができたし、みんなと楽しめたので良かった。

二年二組 玉田ひより

今年度は新型コロナウイルス感染の拡大により例年通りではなく、修学旅行代替研修として十一月二十七日(金)に盛岡に行くことになりました。まず初めに、岩手県立博物館に行き、岩手県の自然と歴史・文化について実際に見て学びました。地元に住んでいながらも知らない事が数多くありました。次に盛岡八幡宮で合格祈願を

ことに挑戦し、成長してきました。いつも支え、見守ってくださいる保護者の皆さんありがとうございました。来年度最高学年にふさわしい生徒を目指し、日々精進していきます。



しました。そして盛岡グランドホテルで昼食をとりました。コース料理ということもあり、テーブルマナーに緊張しながらも会話をしながら楽しみました。最後は岩山パークランドと盛岡市動物公園の二つに分かれて自由に散策しました。現在の状況は厳しい中でも、この学年で行ったことに嬉しく思います。この研修旅行で培った行動やマナー、ルールをこれからも守り、そして今後の学校生活や進路活動に役立てられるようにしたいと思えます。

二学年 保護者から

学年副代表 松橋 知実
(三年二組 駿人・優人)

ご卒業おめでとうございます。
あつという間の三年間。楽しかったこと、嬉しかったこと、悲しかったこと、悔しかったことたくさん思い出があると思います。今年も新型コロナウイルスという未知の感染症によって誰も経験したことのない年になってしまいました。高総体も開催されず、部活の達成感もあまりない中でしたが、先生方には試行錯誤しながらクスマッチや文化祭などを開催して頂いたおかげで大変な中にも充実した生活をおくる事ができたと思います。こういう経験を乗り切ったということを感じています。
今後の自分の人生を素晴らしいものにしてほしいと思います。
先生方には今まで温かく見守り、熱心にご指導頂き、心より感謝申し上げます。おかげ様で軽米高校での三年間は実りあるものとなりました。ありがとうございました。



各委員会より

環境整備委員会(一学年担当)

委員長 田代 紀勝(二年一組 晃一)

今年度の活動は六月に行われた花壇の苗植えのみとなりました。当日は先生方をはじめお手伝いに来てくださった十五名の保護者の方々と一緒に行いました。今年度はクスマッチの見学もできない中ではありましたが多くの皆様が集まってくれたことが良かったです。お陰様で天候にも恵まれ心地よい日差しの中作業することができました。

またその日はクスマッチも行われておりコロナ禍で様々な大会や行事が中止となり残念なことばかりでしたが久しぶりに学校も賑わいを感じさせてくれました。
軽米高校の入口は少し坂になっていてそこをのぼるように歩いて行くと、正面には校舎が刻まれた石碑が見え、その石碑を囲むように周りには松や柏そして桜の木が見えます。桜は毎年4月には綺麗な花を咲かせてくれます。軽米高校の正門から見えてくる景色は訪れる人の心を和ませそして元気にしてくれると感じています。PTA活動とし花壇の苗植えがその素敵な軽米高校の玄関口を綺麗にいろいろお手伝いをさせていただけるのはとてもありがたいことです。今後もこの活動が続く軽米高校の景観がより素敵になってほしいと思っております。ご協力いただきました先生方保護者の皆様ありがとうございました。

今年度の広報委員会の活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年通りに行うことができませんでしたが、先生方からアドバイスを頂き細々とですが、無事にPTA会報を発行することができました。
委員の皆様、先生方、そして原稿依頼に快く応じて下さいました皆様心から感謝申し上げます。
一年間ありがとうございました。

広報委員会(二学年担当)

委員長 上澤 智恵(二年一組 千夏)

今年度の広報委員会の活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年通りに行うことができませんでしたが、先生方からアドバイスを頂き細々とですが、無事にPTA会報を発行することができました。
委員の皆様、先生方、そして原稿依頼に快く応じて下さいました皆様心から感謝申し上げます。
一年間ありがとうございました。



生活指導委員会(三学年担当)

学年監事 一條 真紀子(三年一組 僚佑)

今年度の活動は、朝の登校時一声運動です。十月に、八日と二十二日の二回行いました。コロナ禍で今年度は活動は全くできないかと思っておりましたが、二回もできました。苦しい一年になってしまいました。少し元気がないようにも思われましたが、生徒達の笑顔と声が聞けてとても癒やされました。
早く本当に笑える日まで、忍耐と努力です。皆で乗り越えましょう。委員会の皆様、先生方、三年間ありがとうございました。



母親委員会

委員長 山仁三智子(三年一組 杏結)

今年度の活動は、クスマッチでの飲料水配布、岩手県高等学校PTA連合会母親会交流会への参加がありました。
例年軽高祭で運営しておりました「カレーハウスお母さん」は、新型コロナウイルスの影響で開催することができませんでした。また、クスマッチでの飲料水配布も直接子ども達へ渡し、応援することが叶わず、とても残念でした。そのような中で開催された母親会員交流会では、同じく活動に参加できない県内の母親委員の皆さんの有意義なお話を聞く事ができて良かったと思います。商業高校の学生販売でカタログを作成し



て文化祭に行けない方にも提供するなど新たな試みを行っていました。今年のような想定外の事態にも臨機応変に対応して素晴らしいと思いました。
来年度は無事に母親委員会の活動を行えるように願っております。活動について相談にのってくださった先生方、委員の皆様ありがとうございました。

編集後記

広報委員会副委員長 竹澤亜紀(二年二組 光紀)
令和二年度のPTA会報、第一〇七号を無事に発行することができました。
原稿等のご協力をしてくださった皆様、本当にありがとうございました。
令和二年は、コロナの影響で沢山の行事や活動が中止といった今まではない年でした。
現在も収束が見えない中ではありますが、令和三年は、良い方向に動き始めてくれる事を心から願って、編集後記といたします。
一年間ありがとうございました。



委員長 上澤 智恵(二年一組 千夏)
副委員長 竹澤 亜紀(二年二組 光紀)
委員 皆川 貞行(二年一組 麻依)
三八木澤るみ子(二年一組 愛生)
君成田 春美(二年二組 優生)
圃田 満美子(二年二組 咲弥)

発行 岩手県立軽米高等学校PTA事務局
電話 〇一九五―四六―二三三〇
FAX 〇一九五―四六―三三二八

印刷 株式会社久慈印刷



軽米高校が紡いできたもの

校長 金濱 千明

私、二五年ぶりに軽米高校に勤務しております。PTAおよび同窓会員の皆さまには、日頃から本校の教育活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

以前、在職した頃のエピソードを紹介します。当時、校長や先輩教員から「軽米方式」ということをよく聞きました。昭和40年前後、第6代校長小野寺弘氏の時代の軽米高校独自の学力向上策です。軽米高校の飛躍のためには学力向上が必須と考えた小野寺校長が行ったのは、学習習慣をつけるための全校放課後学習（春秋各二ヶ月、90分）です。部活動を止めて、実施した学習会は功を奏し、当時「軽高生のある家では夜12時前に電灯が消えない」と噂が囁かれたそうです。他にも習熟度別授業、生活指導および生徒会活動の充実、大学等への進学指導体制の確立等々、様々な学校改革が行われ、これらの総称として「軽米方式」と言われたようです。その結果、生徒の学習意識が大きく変わり、内容をきちんと理解しようと必ず予習して授業に臨む者が多くなり、外部模試でも県の上位に名を連ねるなど、短期間で目に見える変化が表われました。それまで国公立大合格者が1名程だったが、小野寺校長着任後3年間で二桁まで数を増やし東北大2、弘前大医、岩手大7といった実績が記録に残っています。校歌に謳われる「躍進軽米」を体現した出来事です。

学金や学費減免の制度を理解してもらい、大学に入られてやって欲しいと説得したこともある」と。それを聞いて、とても切ない気持ちになった事を憶えています。

軽高勤務6年目、3年Bコースを担当しました。その年も国公立大に10名以上合格者が出ました。前年までは就労進学、夜間の大学に進学する者がいたのですが、その年は前述のように進学をせずに就職を選ぶ生徒はいませんでした。昼間の大学等に進学しました。タマタマか？とその時は思いました。

間もなく、私は転勤で軽米を離れました。とある時、軽高で担任したある生徒の保護者と盛岡で遭遇し、懐かしく話す機会がありました。その話の中で知ったことがあります。その保護者の方は「小野寺校長の頃、軽高で学び、大学に行くことが出来、人生が変わったと感じている。出来るなら自分の子どもも大学に行かせたい」と思っていた」と。その時ようやく私は気がきました。私が担任した生徒が希望通り進学できたのは偶然などではなく、「軽米方式」の頃の生徒が今度は軽高生の親となり、勉強や大学進学への理解が高まったからだ。そして、「軽米高校の教育が30年かけて地域の考え方を変えてきた素晴らしい事例である」と感激を憶えました。そして軽高生や軽米の人たちに、この出来事とその素晴らしさを伝えたいと思っていました。

めぐり巡って二度目の赴任。ようやく機会が得られました。その間「軽米方式」の思いは脈々とつながっており、平成年間、毎年のように大学進学者数を維持していました。本校に紡がれた思いを今の生徒に伝え、この先も続くよう努めたいと思います。会員の皆さまからの引続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。挨拶といえます。

令和3年2月15日現在

令和2年度 進学就職状況

【進学】

	男子	女子	計
	合格延数	合格延数	合格延数
国公立大学	4	1	5
私立大学	2	1	3
国公立短期大学	1	1	2
私立短期大学	1	1	2
医療系専門学校	5	6	11
専門学校(除医療系)		6	6
計	13	15	28

【民間就職】

	男子	女子	計
管内	3	1	4
県内	0	1	1
県外	1	2	3
計	4	4	8

【民間就職内訳】

【A農業・林業】	株式会社 十文字チキンカンパニー バイオマス発電所
【E製造業】	タイヘイ株式会社 株式会社 阿部繁孝商店
	株式会社 小松製菓 株式会社 サンデリカ
【N生活関連サービス・娯楽業】	株式会社 ヒラトヤ 株式会社 サンデー
	株式会社 菅文

※今年度、公務員受験者はおらず

令和2年度（令和3年3月）卒業生徒数
男子20名 女子23名 計43名

【私立短期大学】

八戸学院短期大学短期大学部・幼児保育科

【医療系専門学校】

八戸保健医療専門学校・歯科衛生士科（2）
東北メディカル学院・理学療法科（2）
仙台医療福祉専門学校・医療事務科
仙台医健・スポーツ専門学校・視能訓練科
東北歯科技術専門学校
東北動物看護学院・動物看護総合学科
高崎福祉医療カレッジ 看護師学科
八戸看護専門学校
盛岡准看護学院

【専門学校・各種専修学校（医療系は除く）】

専修大学北上福祉教育専門学校 保育科
八戸理容美容専門学校・理容科
専門学校アレック情報ビジネス学院・
医療事務ドクターズクラーク科
日本デザイナー芸術学院・イラストレーション科
仙台こども専門学校・こども総合学科
東亜和裁士養成学院 和裁技能士育成コース

<>内は延べ数

【国公立大学】

釧路公立大学・経済学部・経済学科
釧路公立大学・経済学部・経営学科
岩手県立大学・総合政策学部・総合政策学部
宮城教育大学・中等教育・美術教育専攻
東京都立大学・健康福祉学部・理学療法学科

【私立大学】

石巻専修大学・理工学部・生物科学科
日本社会事業大学・社会福祉学部・福祉計画学科
帝京大学・経済学部・経営学科

【国公立短期大学】

岩手県立産業技術短期大学・メカトロニクス技術科
会津大学短期大学部・幼児教育学科

2021 部活動報告

◎陸上競技部

◇令和2年度岩手県東北地区高等学校陸上競技会
令和2年6月20日～21日 一戸総合運動公園陸上競技場

【男子】

一條 僚佑(3-1) 男子100m 予選1組3番 12'29(決勝進出)、
決勝5位 12'30
男子円盤投 5位 27m55

久保 征斗(3-2) 男子200m 決勝2位 25'19
男子400m 決勝4位 58'21

森 雅和(3-2) 男子砲丸投 1位 11m45
男子円盤投 4位 27m74

福田 渡我(2-2) 男子400m 決勝6位 1'00'60
男子800m 決勝7位 2'30'14

小林 郁琉(1-1) 男子100m 予選2組6番 13'12
男子400mH 決勝2位 1'10'73

男子4×100mR(一條-小林-久保-森) 決勝5位 5'11'01
男子4×400mR(一條-久保-小林-森) 決勝6位 4'41'18

【女子】

鶴岡 彩稀(3-1) 女子400mH 決勝1位 1'19'64
女子やり投 1位 32m74

小笠原彩夏(2-1) 女子砲丸投 2位 7m99
女子円盤投 1位 27m19

上澤 千夏(2-1) 女子砲丸投 3位 7m17
女子円盤投 3位 15m78

皆川 麻依(2-1) 女子400mH 決勝2位 1'26'19
女子走幅跳 1位 4m05

三八木澤愛生(2-1) 女子100m 予選2組6番 14'96
女子200m 予選2組7番 31'79

福島 碧華(2-2) 女子100m 予選1組3番 14'50(決勝進出)
決勝6位 14'38
女子200m 予選2組6番 31'26

大村 海月(1-2) 女子100m 予選1組6番 17'31
女子200m 予選1組7番 35'93

大村 七海(1-2) 女子砲丸投 4位 4m89
女子円盤投 4位 12m00

佐々木葉月(1-2) 女子1500m 決勝1位 5'04'77
女子3000m 決勝1位 11'10'55

田向 姿月(1-2) 女子円盤投 2位 16m18
女子やり投 2位 22m02

女子4×100mR(皆川-鶴岡-三八木澤-福島) 決勝3位 57'16
女子4×400mR(福島-佐々木-三八木澤-鶴岡) 決勝4位 4'38'32

◇2020岩手県夏季陸上競技大会(第72回岩手県高校総体陸上競技代替事業)

令和2年7月4日～5日 北上総合運動公園陸上競技場

【男子】

一條 僚佑(3-1) 高校男子ハンマー投 3位 44m36
高校男子円盤投 7位 27m59

福田 渡我(2-2) 男子400m 総合73位 1'01'34

小林 郁琉(1-1) 男子100m 総合254位 13'15(+1.5)
男子200m 総合145位 27'70(-0.4)

【女子】

鶴岡 彩稀(3-1) 女子100mH 総合15位 18'88(+1.0)
女子やり投 総合5位、高校5位 31m23

小笠原彩夏(2-1) 女子円盤投 総合5位、高校4位 27m40
女子ハンマー投 総合2位、高校1位 44m22

上澤 千夏(2-1) 女子砲丸投 総合11位 6m62m
女子ハンマー投 総合5位、高校4位 29m08

皆川 麻依(2-1) 女子100mH 総合19位 20'21(+0.3)
女子走幅跳 総合45位 3m74(+0.0)

三八木澤愛生(2-1) 女子100m 総合170位 15'27(+1.2)
女子200m 総合98位 31'87(-0.5)

福島 碧華(2-2) 女子100m 総合135位 14'79(+0.9)
女子200m 総合86位 30'50(-0.5)

佐々木葉月(1-2) 女子1500m 総合14位、高校7位 4'55'35
女子3000m 総合14位 10'45'80

田向 姿月(1-2) 女子円盤投 総合19位 15m92
女子やり投 総合24位 17m06

女子4×100mR(皆川-鶴岡-三八木澤-福島) 総合35位 57'72
女子4×400mR(鶴岡-佐々木-三八木澤-福島) 総合17位 4'41'61

◇2020岩手県陸上競技選手権大会
令和2年7月23日～25日 北上総合運動公園陸上競技場

【男子】

一條 僚佑(3-1) 男子2部ハンマー投 4位 47m92
男子2部円盤投 4位 31m95

小林 郁琉(1-1) 男子1部400mH 予選1組5番 1'09'36
男子2部400m TR9組3番 総合67位 1'01'13

【女子】

鶴岡 彩稀(3-1) 女子1部100mH 予選2組6番 20'31(+1.3)
女子1部やり投 8位 31m93

小笠原彩夏(2-1) 女子1部円盤投 6位 29m11
女子1部ハンマー投 2位 44m78

上澤 千夏(2-1) 女子1部砲丸投 14位 6m78
女子1部ハンマー投 7位 28m51

皆川 麻依(2-1) 女子1部100mH 予選2組7番 21'06(+1.3)
女子2部走幅跳 14位 3m98(+1.1)

三八木澤愛生(2-1) 女子2部100m TR10組7番 総合91位 15'48(-0.8)
女子2部400m TR4組5番 総合25位 1'11'29

福島 碧華(2-2) 女子2部100m TR8組3番 総合48位 14'35(-0.6)
女子2部400m TR4組6番 総合30位 1'13'98

佐々木葉月(1-2) 女子1部1500m 7位 4'49'87
女子2部3000m 6位 10'40'73

田向 姿月(1-2) 女子1部円盤投 19位 15m28
女子1部やり投 19位 20m69

女子1部4×100mR(皆川-福島-三八木澤-田向) TR3組8番 総合23位 58'31
女子1部4×400mR(皆川-佐々木-三八木澤-福島) TR2組5番 総合16位 4'41'52

◇第71回岩手県高等学校新人陸上競技大会
令和2年9月11日～13日 北上総合運動公園陸上競技場

【男子】

小林 郁琉(1-1) 男子400m 予選8組4番 1'01'38
男子400mH 予選1組7番 1'09'88

【女子】

小笠原彩夏(2-1) 女子円盤投 決勝2位 28m45
東北新人出場(R3県高校総体推薦選手)

女子ハンマー投 決勝1位 42m12
東北新人出場(R3県高校総体推薦選手)

上澤 千夏(2-1) 女子ハンマー投 決勝3位 32m01
東北新人出場(R3県高校総体推薦選手)

皆川 麻依(2-1) 女子走幅跳 決勝 NM
女子7種競技 決勝8位 2131

三八木澤愛生(2-1) 女子100m 予選8組2番 15'22(+0.1)
女子400m 予選4組8番 1'12'16

福島 碧華(2-2) 女子100m 予選5組6番 14'22(+0.4)
女子200m 予選5組6番 30'39(+3.1)

佐々木葉月(1-2) 女子1500m 予選1組6番 5'09'44
決勝進出 決勝8位 4'59'22

女子3000m 決勝6位 10'35'22(R3県高校総体推薦選手)

田向 姿月(1-2) 女子円盤投 決勝15位 18m08
女子やり投 決勝22位 21m33

女子4×100mR(皆川-福島-三八木澤-田向) 予選3組5番 58'17
女子4×400mR(三八木澤-佐々木-福島-皆川) 予選1組5番 4'50'18

◇第25回東北高等学校新人陸上競技選手権大会
令和2年10月2日～4日 北上総合運動公園陸上競技場

【女子】

小笠原彩夏(2-1) 女子ハンマー投 3位 44m81
女子円盤投 17位 26m14

上澤 千夏(2-1) 女子ハンマー投 14位 28m89

◇第32回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会
令和2年10月22日 イーハートブ花巻ハーフマラソンマラソンコース(日居城野運動公園陸上競技場完結)

軽米高校 1時間34分49秒 11位

1区(6.0km) 佐々木葉月(1-2) 23分03秒 区間5位

2区(4.0975km) 中里 理佳(1-1) 18分42秒 区間11位

3区(3.0km) 鶴岡 彩稀(3-1) 14分01秒 区間10位

4区(3.0km) 瀧澤 愛華(3-1) 13分45秒 区間10位

5区(5.0km) 福島 碧華(2-2) 25分18秒 区間11位

◎バスケットボール部

◇引退試合(高総体の代替)

令和2年5月23日 久慈高校体育館

【男子】(ハーフゲーム)

軽米葛巻連合 43-41 久慈高校

◇令和2年度岩手県高等学校バスケットボール選抜選手権大会 二戸地区予選
令和2年9月26、27日 二戸市総合スポーツセンター

【男子】

1回戦 軽米・葛巻 54-48 一戸
第1代表決定戦 軽米・葛巻 29-153 福岡

第2代表決定戦 軽米・葛巻 69-107 福岡工業

【女子】

第1、第2代表決定戦 軽米・葛巻 77-89 一戸

◇令和2年度岩手県高等学校新人大会バスケットボール競技 二戸地区予選
令和2年10月31日 二戸市総合スポーツセンター

【男子】

1回戦 軽米・葛巻 42-97 福岡工業

第3代表決定戦 軽米・葛巻 55-67 一戸

【女子】

第2代表決定戦 軽米・葛巻 51-66 一戸

◎バレーボール部

◇令和2年度全日本高等学校バレーボール選手権大会二戸地区予選会
令和2年9月28日 一戸町民文化センター体育館

1回戦 軽米・福岡 0-2 一戸
代表決定戦 軽米・福岡 0-2 伊保内

◇令和2年度岩手県高等学校新人大会バレーボール競技二戸地区予選会
令和2年12月21日 一戸町民文化センター体育館

リーグ戦 軽米・福岡 0-2 一戸
軽米・福岡 0-2 伊保内・葛巻

◎卓球部

◇令和2年度岩手県高等学校新人大会卓球競技 二戸地区予選
令和2年9月20日、21日 二戸市総合スポーツセンター

【男子学校対抗の部】
6校総当たりリーグ 5勝0敗 1位通過

【女子学校対抗の部】
(伊保内高校と合同チームとして出場)

5校総当たりリーグ 3勝1敗 2位通過

【男子シングルの部】

池端 量(2-2) 第1位 県大会出場

間澤 康大(1-1) 第2位 県大会出場

福田 悠真(1-1) 第3位 県大会出場

川原 歩士(2-2) 第5位 県大会出場

豊田 康生(1-1) 第7位 県大会出場

下谷地雄紀(1-2) 2回戦敗退

小林 雄太(1-1) 1回戦敗退

田澤 健太(1-1) 1回戦敗退

林 嘉志(1-2) 棄権

【女子シングルの部】

間向 怜奈(1-1) 第4位 県大会出場

◇令和2年度岩手県ジュニア2次予選
令和2年10月4日 奥州市総合体育館

池端 量(2-2) 5回戦敗退(ベスト16)

川原 歩士(2-2) 2回戦敗退

間澤 康大(1-1) 2回戦敗退

福田 悠真(1-1) 1回戦敗退

◇第66回岩手県高等学校新人卓球大会
令和2年10月22日 二戸市総合スポーツセンター

<男子学校対抗> 2回戦:軽米3-0 宮古
3回戦:軽米3-0 水沢

4回戦:軽米1-3 盛岡市立 ベスト8

<女子学校対抗> ※合同チームとして出場
2回戦:軽米・伊保内1-3 盛岡第三

<男子シングルの部>

2-2 池端 量: 2回戦敗退
2-2 川原 歩士: 3回戦敗退
1-1 間澤 康大: 3回戦敗退
1-1 福田 悠真: 2回戦敗退
1-1 豊田 康生: 1回戦敗退

<女子シングルの部>

1-1 間向 怜奈: 1回戦敗退

◇第44回東北高等学校選抜卓球大会 岩手県予選
令和2年12月19日～20日 宮古市民総合体育館

<男子予選リーグ>

軽米 3-0 大船渡東
軽米 3-0 盛岡第四
軽米 3-0 花巻北
軽米 3-0 盛岡市立
(4勝0敗 1位通過)

<決勝リーグ>(各リーグ1位通過同士)

軽米 3-1 宮古商工
軽米 3-1 盛岡第三
(2勝0敗 第1位)

(第44回東北高等学校選抜卓球大会 岩手県第二代表として出場)

◇第44回東北高等学校選抜卓球大会
令和3年2月5～6日 山形県総合運動公園体育館

<男子予選日リーグ>

軽米 0-3 秋田商業
軽米 0-3 帝京安積
軽米 3-1 山形城北
(1勝2敗 予選3位)

◎ソフトテニス部

◇第65回 岩手県高等学校新人大会
令和2年10月4日 北上市秋川グリーンパークテニスコート

男子団体1回戦 軽米 0-3 久慈東

◎硬式野球部

◇令和2年度岩手県高等学校野球大会地区予選(東北地区)
令和2年7月5日 軽米町ハートフル球場

軽米 3-1 権木・大野連合(県大会出場)

◇令和2年度岩手県高等学校野球大会
令和2年7月14日 八幡平市総合運動公園野球場

軽米 0-7 岩手(7回コールド)

◇第73回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会地区予選(東北地区)
令和2年8月30日～9月8日 軽米町ハートフル球場、葛巻球場

予選第1回戦(8月31日、軽米町ハートフル球場)
軽米 3-6 一戸
予選敗者復活第1回戦(9月6日、軽米町ハートフル球場)
軽米 0-4 伊保内

◎剣道部

◇令和2年度岩手県高等学校新人大会剣道競技
令和2年11月6～7日 花巻市総合体育館

男子個人戦
金満春樹(1年) 1回戦 金満 一×0 盛岡中央
女子団体戦(玉田ひより、川原詩音(2年)、向屋敷萌(1年))
1回戦 軽米0(0)-4(8) 花巻南
女子個人戦
向屋敷萌(1年) 1回戦 向屋敷 0×0 北上翔南
2回戦 向屋敷 0×0 花巻南

◎吹奏楽部

◇令和2年度 吹奏楽部 ミニコンサート In Summer
令和2年7月22日 軽米高等学校 第一体育館

◇令和2年度全日本アンサンブルコンテスト岩手県大会予選東北支部大会
令和2年12月20日 二戸市民文化会館大ホール

【高等学校の部】
菅打1重奏「おかつきの舞」軽米
サキソフォン四重奏「ガラスの香り」銀貴
クラリネット三重奏「ウエントス」銀貴

◎美術・書道部(美術)

◇第43回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展(第58回県下高校美術展)
令和2年11月27日～30日 岩手県民会館展示室

デザイン部門 入選 3年1組 畑地 かな
デザイン部門 入選 3年1組 吉岡 菜々海

◎美術・書道部(書道)

◇第43回岩手県高等学校総合文化祭書道部門(第55回岩手県高等学校書道展)
令和2年11月13日(金)～11月18日(水) 岩手県民会館展示室

【第1種漢字(仮名)】
入選 3年1組 小笠原 穂香
入選 3年1組 中村 佳寿美
入選 2年1組 小林 祐佳
入選 2年1組 田中 雄介

【第2種漢字(仮名交じり)】
入選 3年1組 河敷山 志寿
入選 3年1組 中村 佳寿美
入選 2年1組 小林 祐佳

【第2種漢字(仮名交じり)】
書道選択生
入選 2年1組 井戸羽 拓己
入選 2年1組 上澤 千夏
入選 1年2組 小林 風太
入選 1年2組 戸田 結夏

◇第49回岩手県小・中・高校書道作品コンクール
令和3年3月24日(水)～28日(日) 岩手県民会館展示室

【推薦】3年1組 石屋 碧花 ※書道選択生

【特選】3年1組 小笠原 穂香
3年1組 中村 佳寿美
2年1組 小林 祐佳
2年1組 田中 雄介
2年2組 福田 渡我
1年1組 若山 楓